



玉名ロータリークラブ週報

2019
?
2020



R I 会長	■	マーク・ダニエル・マローニー			
地区ガバナー	■	瀧			満次
会長	■	松	崎	健	司
幹事	■	堀	本	武	子
公共イメージ向上・IT委員長	■	坂	梨	恭	

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30
 例会場 ■ 〒865-0061 熊本市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内
 TEL(0968)73-8888 FAX(0968)73-8008
 事務所 ■ 〒865-0061 熊本市立願寺 540-1-102
 TEL(0968)73-3399 FAX(0968)74-3939

令和元年 8 月 8 日 No.2445

玉名 R C メールアドレス jimu@tamanar.club

ホームページ <http://tamanar.club>

【会長の時間】松崎会長

～南阿蘇へ行く！～

昨日、南阿蘇のゴルフ場に行ってきました。少しは涼しいかと思いましたが、昨今の異常な暑さは、阿蘇でも玉と変わらないくらいでしたが、ちょっと風が吹いたり、木陰になればさすがという涼しい状況でした。

阿蘇空港インターを下りると、車の量が多くなり、渋滞の案内が出るほどでした。空港入口の手前を右折すると、道路各幅工事に加え、その沿線に仮設住宅がまだまだ立ち並び、そこで過ごしておられる方々の、この暑さの中での生活いかばかりかと思うと、心が痛むばかりでした。

少し進むと眼の前に、阿蘇の山々が飛び込んで来て、その雄大な様が一瞬にして、まちまちと過ごしている毎日の憂さを打ち毀してくれた感じがして、すがすがしい気持ちになりました。

この後のゴルフの成績は、いつものとおりでしたが、打ち損じた球を拾いに下りた小川の水はびっくりするほどの冷たさで、その清涼さも加え優雅な一日を過ごせて、阿蘇の山々が明日(今日)からまた頑張ろうとの気持ちにしてくれました。

さて、本日は、去る 7 月 27、28 日に開催されました、2720 地区インターアクト年次大会の報告をしていただきます。将来の地域を担う若者を今後とも応援したいと思いますので、宜しくご清聴の程お願いします。



【幹事報告】堀本幹事

○熊本東南 RC より、例会変更のお知らせが来ています。

日時：8月28日（水）⇒9月1日（日）日帰り親睦例会（高千穂方面）に変更

9月4日（水）⇒9月4日（水）合同ガバナー公式訪問に変更

ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

○玉名市人権教育推進協議会より、第12回玉名市人権教育研修大会の開催についてが来ています。

日時：令和元年8月17日（土）午前9時10分開会

場所：玉名市民会館ホール

○地区米山記念奨学会より、米山奨学生卓話受け入れのご案内が来ています。

○玉名商工会より、書類送付のご案内が来ています。



【スマイル報告】渡邊太委員長

松崎会長・堀本幹事・・・インターアクトの皆様のご来訪心から歓迎致します。

中嶋さん・・・玉名女子高インターアクトクラブの皆様のご来訪心から歓迎致します。

松本さん・・・インターアクトの皆様のご来訪心から歓迎致します。

田畑さん・・・玉名女子高 IAC の皆様のご来訪心から歓迎致します。年次大会報告宜しく申し上げます。

渡邊知さん・・・山下先生はじめインターアクトの皆様ようこそ、暑い日が続きます台風も次々です、健康で令和元年の夏をのり切りましょう。

小篠さん・・・玉名女子高インターアクトクラブの皆様のご来訪心から歓迎致します。ロータリーの活動を生徒の皆さんに広く知ってもらって、アクト生の増加に務めてください。

田中さん・・・玉名女子高インターアクトクラブの皆様のご来訪心から歓迎致します。花火大会お世話になりました。今年も盛大に安全、安心で終了しました。

前回までの累計 ￥144,000

今 回 ￥ 23,000

合 計 ￥167,000

【出席報告】渡邊太委員長

本日の出席	会員数	50 (48) 名	欠席者	浅地 浜田 広瀬 井上 古賀 児玉 宮本徹 小関 志賀 杉谷 瀧川 上村 上田継 山田勝 山口 吉田光
	出席数	32 名		
	出席率	66.67%		
前回の出席	前回出席数	32 名	前回のメイクアップ	坂梨 品川
	修正出席数	34 名		
	修正出席率	72.34%		
出席規定適用免除者		7名		

【本日のプログラム】青少年奉仕委員会企画 インターアクト年次大会報告
～玉名女子高等学校 山下先生よりご挨拶～

本日は玉名女子高 2 年生 6 名を連れてまいりました。ロータリーを勉強するには、こちらに来るのが一番良いと思います、毎年お邪魔させて頂いております。これから、1 年間の活動報告と、年次大会報告をさせていただきます。また、昨日はペットボトルのキャップも沢山頂きました。いつもご協力有り難うございます。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



～玉名女子高等学校インターアクトクラブ会長 福田さまより発表～

1年間の活動報告

7月：アフリカこどもの日・文化祭・インターアクト年次大会

文化祭・・・被災地の復興のために岡山東産のきびだんごを販売、売上金を岡山に寄付しました。

8月：玉名市災害ボランティア研修・24時間テレビ募金活動

10月：シバザクラ植栽・子ども人権集会・スペシャルオリンピックス競泳

11月：スペシャルオリンピックスバレーボール協議・水の国高校生フォーラム・玉名探訪食育の学習玉名牧場研修

8月

○玉名市災害ボランティア研修

○24時間テレビ募金活動



2月：熊本城マラソン受付ボランティア

4月：春休み新入生歓迎用花壇手入れ・インターアクト全国大会

6月：インターアクト指導者講習会

その他：継続的にペットボトルのキャップと空き缶の回収を行っています。

2019年 2月

熊本城マラソン受付ボランティア



国際ロータリー第2720地区インターアクトクラブ年次大会報告

「寄り添い、支え合って from やつしろ」をテーマに2日間にわたって活動を行いました。

1日目、迫力のある太鼓の演奏と年次大会のオープニングが行われました。心に響く演奏で、一打一打に思いを込めているのが表情から伝わってきました。全国各地のイベントに参加され、熊本トマトのPRをされていると聞き、凄いなと思いました。

その後に行われた活動報告では、18校の発表を聞きました。印象に残っているのは、大分舞鶴高等学校の「タイ舞シューズ」です。ただシューズを送って終わるのではなく、タイとの文化の違いを知り、タイについての学びを深めていて、渡す相手に付いても学んで失礼の無いようにする視点がいいなと思いました。



15時から行われた講演会では「ほめ達」で知られる竹下さんの講演を聞きました。ほめるとは、「人」「もの」「起きる出来事」の価値を発見して伝えることであり、極意としては他人のコントロールに使わない、叱らない、全ての人の成長の3つが挙げられていました。隣の人とペアでAさんが全力の笑顔をしたら、Bさんも自然と笑顔になるという体験を通して、笑顔はどんどん広がっていく素晴らしいものだなと実感しました。また、でも、だって、どうせ、を使うのではなく、だからこそ、を使うことで、ポジティブに考えることができ、アイデアが出やすくなると知りました。ほめ達になるには、目を見る、うなずく、相づちを打つ、繰り返す、メモをとる、要約する、質問する、感情を止めることが大切だと聞いて、出来ていないことをこれから意識していきたいと思いました。

講演会
「ほめる達人」という生き方で
笑顔・元気に!
~あなたの周りには、
ダイヤの原石がいっぱい~
ほめる教育研究所

竹下幸喜氏

その後、ホテルに着いてしばらくしてから球磨川祭りに行きました。たくさんの方々が踊りに参加されていて、この祭りの開催にはたくさんの準備が必要だったんだらうな、と思いました。普段の何気ないことにも、感謝の気持ちを忘れないようにしようと考えられました。

2日目、秀岳館高校へ移動し、班ごとに分かれてちぎり絵を製作しました。ちぎり絵は初めてだったので不安でしたが、同じ班の人と協力して作品を作り終えた時、達成感を味わうことが出来ました。藩の人には公務員コースに通っている子がいたり、フランスに1年間留学していた子がいたりと様々な出会いがあり、インターアクトクラブに入会していなければ出会わなかったと思うと、インターアクトクラブで良かった！と思いました。



その後に行われた、ロータクト紹介で、他県では学生が主体となって活動をしている所もあると聞き、将来に役立つ体験が出来ていいなと魅力を感じました。

表彰式では、地域奉仕のみならず国際奉仕にまで目を向けている学生などが表彰を受けていて、これからの活動の参考にしたいなと思いました。

2日間、無事に大会が開催できたのは、ロータリアンを始め、秀岳館高校のインターアクト生の皆さん、その他関係者の方々のお陰です。今回の学びを忘れずに、これからの活動に活かしていきたいです。また来年も参加できることを楽しみにしています。



【今後のプログラム予定】

8月15日（木）定款第8条）第1節に基づき休会

8月22日（木）地区管理運営部門による出前セミナー夜の例会 17:00～

18:30～懇親会 会費：3,000円